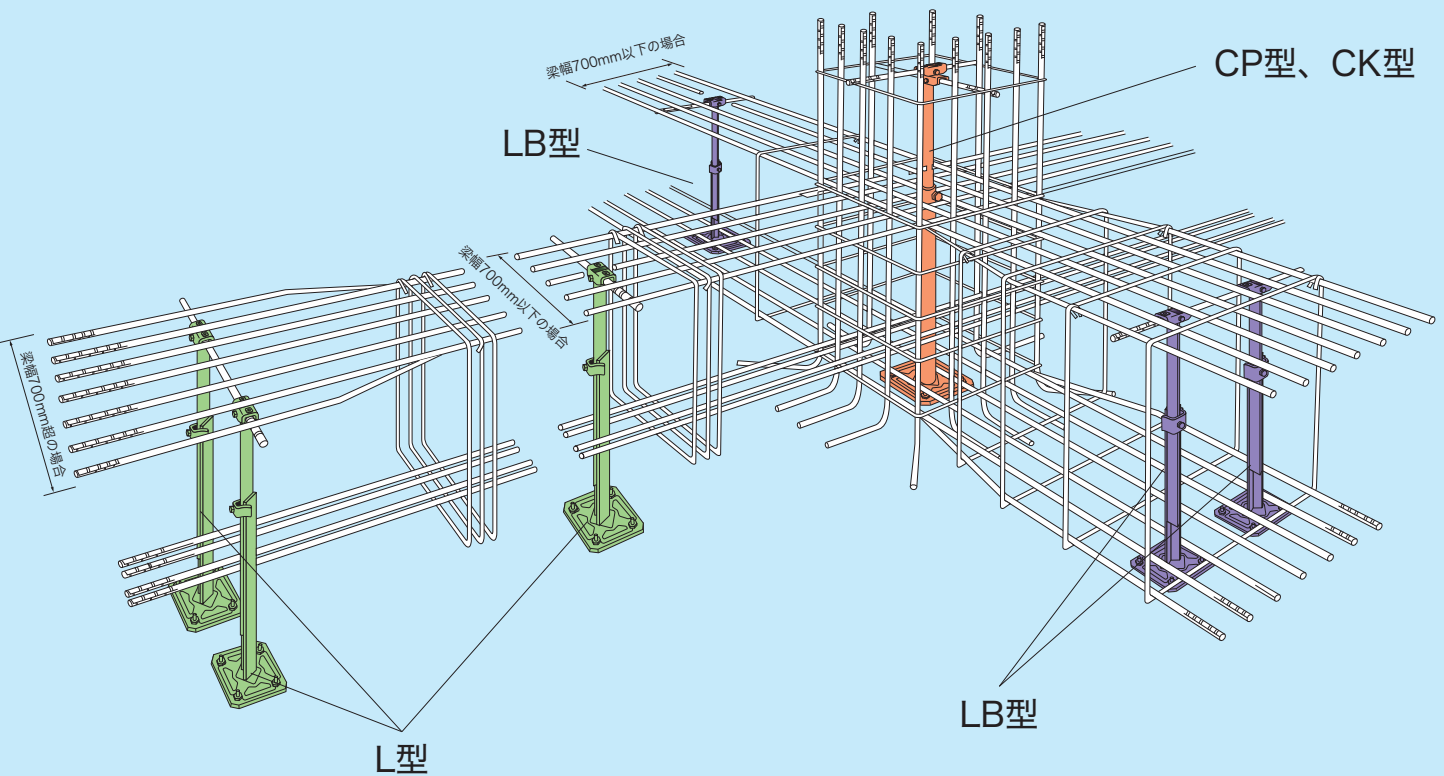
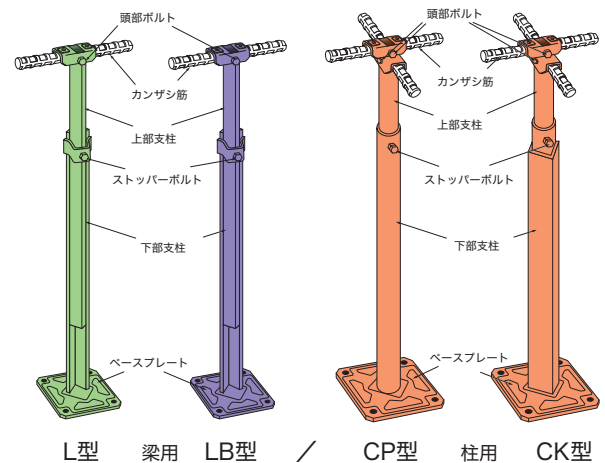


地中梁鉄筋組立架台



特長

- 鉄筋組立用地足場が不要です。
- 上端筋の高さ調整が可能なため配筋精度が向上します。
- カンザシ筋の固定が容易です。



岡部株式会社

	型式	調整高さH (mm)	支柱材		ベースプレート サイズ	許容梁幅(mm) 1台あたり	許容荷重 kN(kgf)	単位質量 (kg/台)
			上部	下部				
梁 用	L 507	400~ 640	L30×30×3	L40×40×3	□150×2.6	700以下	3.92(400)	2.1
	609	500~ 840						2.4
	1015	800~1440			3.7			
	1217	1150~1740			4.8			
	1520	1450~2040	L40×40×3	L50×50×4	□250×2.6		5.3	
	LB1520	1150~2130					7.1	
	1625	1550~2540			8.8			
	2030	1880~3140			11.8			
柱 用	CP1625	1550~2540	φ34×2.3	φ42.7×2.3	□250×3.2	800以下	3.92(400)	7.6
	2030	1850~3170						8.9
	CK2035	2050~3590						12.0

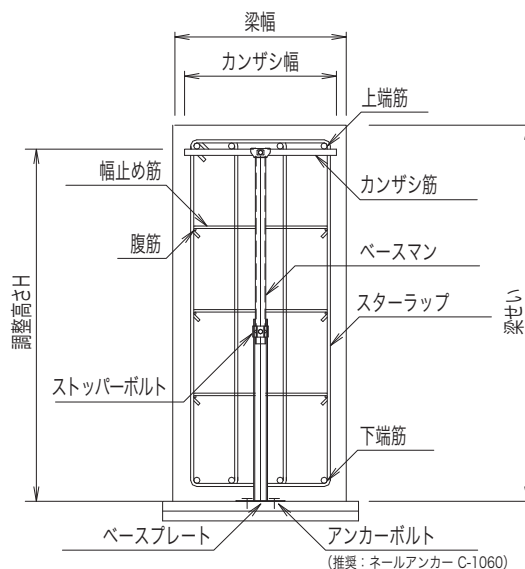
カンザシ筋は、D25をご使用ください。(製品にはカンザシ筋は含まれておりません。)

### ▲ 注意事項

- ベースマンの1台あたりに許容される鉛直荷重は、上記に示す「許容荷重」以下となります。
- ベースマンの配列は、必ずベースマンの天端レベルを合わせ、均等に荷重を受けるようにしてください。
- ベースマンの建入れおよび修正作業は、配筋作業前に行ってください。
- ベースマンは、垂直に設置し、下図に示すように控え筋等による横移動防止措置をしてください。
- ベースマンを作業足場として使用しないでください。
- 配置の注意
  - ・ベースマンの配置は、許容荷重以下となる間隔で配置してください。
  - ・梁筋の交差部や柱周りは、ベースマンの支持が複雑になりますので、必ず荷重の検討を行った上で、配置をしてください。
  - ・ベースプレート取付位置の捨てコン天端は、水平に仕上げてください。
  - ・ベースプレートは、アンカーボルトにて必ず4ヶ所(孔径φ14)で固定してください。アンカーボルトは、呼び径M10またはW3/8をご使用ください。(製品には、アンカーボルトは含まれておりません。)
  - ・捨てコンは所定のアンカーボルトの強度が得られるコンクリート圧縮強度まで養生してください。
  - ・ストッパーボルトは締付トルク値29.4N・m(300kgf・cm)程度で締付けてください。また、振動等で緩むおそれがあるため、締付け状況を充分ご確認ください。
  - ・インパクトドライバ等の電動工具による過度な締過ぎはしないでください。

### 【調整高さHについて】

H = 梁せいー(鉄筋かぶり厚+スターラップの径+上端筋径)

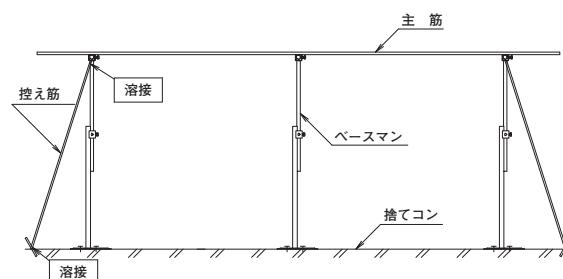


### 〈免責事項〉

本製品に問題が生じた場合には、下記の免責事項をふまえた上で対応させていただきます。

- 本カタログに記載した注意事項が行われずに発生した不具合
- 本カタログに記載した事項に反した施工が行われた不具合
- 本カタログに記載する使用目的以外の使用による不具合
- 施工業者による施工・取扱いに起因する不具合
- 引渡し後、製造・仕様・性能の改変を行い、これに起因する不具合
- 開発・製造・販売時に通常予想される環境等の条件以外における使用・保管・輸送等に起因する不具合

### 【水平荷重に対する補強例(横移動防止措置の例)】



## 岡部株式会社

〒131-8505 東京都墨田区押上2-8-2  
TEL03-3621-1611 FAX03-3621-1616  
https://www.okabe.co.jp

●特約店・取扱店